

冷たい風が吹いて冬の訪れを感じ寒さが増してきました。
 今年も残すところあと1か月です。あざみ組へ進級して何が
 したい?と聞くと「お獅子舞がしたい!」とあこがれていた
 お獅子さん造りをお米の大収穫の後、「みんなでお祝いに
 秋まつりをしよう」と計画しお獅子さんを作りました。

色々な材料の中からお獅子さんをイメージし、「これは目にしよう。
 これは口にしよう...」つのはこれにしようかな?。など選んでいき
 針金とペンでしっかり止めていきました。初めての針金とペンチ...最初は針金が
 ゆるぎでゆるゆるしていましたが、ペンチで針金をはさみ「クルクル」と回しゆるゆる
 しつけると「見て、見て! ゆるゆるは取れたよ!。」とうれしそうに見せてくれました。
 獅子頭ができると両手を持て左右に動かしたり、いろんなクマに見せに行き、走ら
 りして喜びがはいりました。そしてかみの毛をつけ、着物の模様を描き、金と糸を
 使って自分で縫いつけ、しぼろをつけると世界に1つしかない自分で造りあげたお獅
 子さんができあがりました。

18体のお獅子さんが並ぶと迫力があり、「どれもすごいお獅子さんだね!」と満足
 感いっぱいのお子さん達です。
 自分さいろいろと考えて造りあげた大好きなお獅子さんこれからいろんなお獅子舞を
 考えてバリエーションにたくましく、はたむけで表現する事の喜びを十分に味わいた
 ら1人1人に大きな自信を育てていきたいと思っております。

あざみ組での生活も残り4月と残り少ないです!!
 病気や用事以外でのお休みができればよりよしくお願ひします。
 今月は上野野先生のお獅子づくりや全クラスでのおもちつき、太鼓あそびに二人獅子
 づくり、お正月の準備など楽しいことが待っています。どれも全員で参加できるようにしたいと思っております。よろしくお願ひします。

12月
**あざみ
 だより**



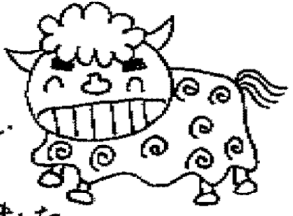
担任
佐々木

今月のねらい

色々な遊びを工夫して作り、自分なりにイメージを広げ
 表現する中でその楽しさを味わおう。
 自ら育てたお米でおもちつきをすることで今年1年無事に
 過ごせたことに感謝し新年を迎えるお正月への
 期待感をふくらませよう



秋まつり みんなで「お祝ひしたよ!」
 保育参観人の参加ありがとうございました。



当日はおもちつきや餅つきづくりに御協力頂いたお父さん
 お母さん、本当にありがとうございました。
 先月はお米の大収穫、お米の大収穫を祝って秋まつりをしました。
 自分達が田植えをして育てたお米でおもちつきをしよう!とおもちつきをしました。
 初めての おもちつき。こねてお米の粒をつぶしていく「ペッパレ! ペッパレ!...」と
 重たいおもちつき、おもちをついていきました。お父さん達にもおもちを食べてもらい
 おもちをつく音や姿を見て目をまんまるにして見ていたあざみ組さん達。
 段々とつるつるのピカピカのやわらかいおもちになっていくのに感動し「おもちが
 できたよ〜!」のかけ声がうれしそうに広がりました。そしておもちを打つおもち
 においもは焼きたもとおもちを混ぜておいしく食べました。
 秋まつりのお獅子舞はたくさん応援してもらい大盛り上がりだったお子さん達です。
 今月が体験してきた春まつり、夏まつり、そしてこの秋まつり...これらは全て郷土の
 芸能、文化につながります。みんなが協力して何かをやり遂げ、実りを願う
 心、自然への祈りと感謝する心等 この幼児期に仲間と共に体験
 することによってお子さんの心に確かな豊かさが育ち、大きく育っていくと思
 います。



おねがい

テイクアウトがたいがためので 箱アツシ 1箱
 準備をお願いします。

